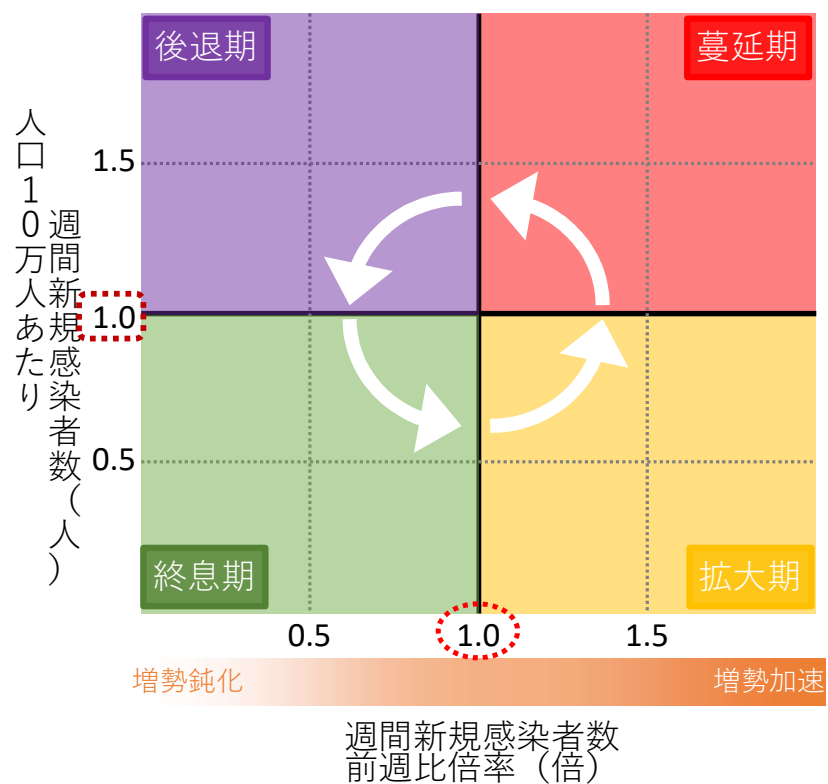


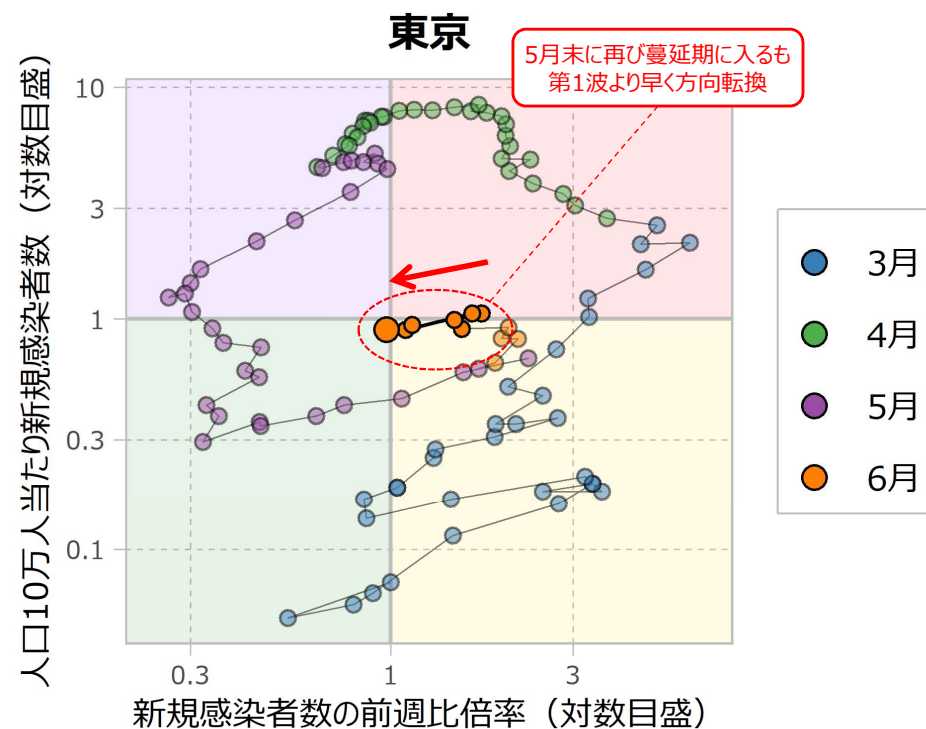
感染サイクルでみた東京都の感染状況

- 感染状況を感染規模(人口10万人あたり週間新規感染者数)と感染ペース(前週比倍率)をベースに4つに区分
 - **拡大期**: 感染規模が一定基準未満(10万人あたり1人未満)、かつ感染ペース拡大(前週比倍率は1より大)
 - **蔓延期**: 感染規模が一定基準以上(10万人あたり1人以上)、かつ感染ペース拡大(前週比倍率が1より大)
 - **後退期**: 感染規模が一定基準以上(10万人あたり1人以上)、かつ感染ペース縮小(前週比倍率が1以下)
 - **終息期**: 感染規模が一定基準未満(10万人あたり1人未満)、かつ感染ペース縮小(前週比倍率が1以下)

感染サイクル図



東京都の感染サイクル

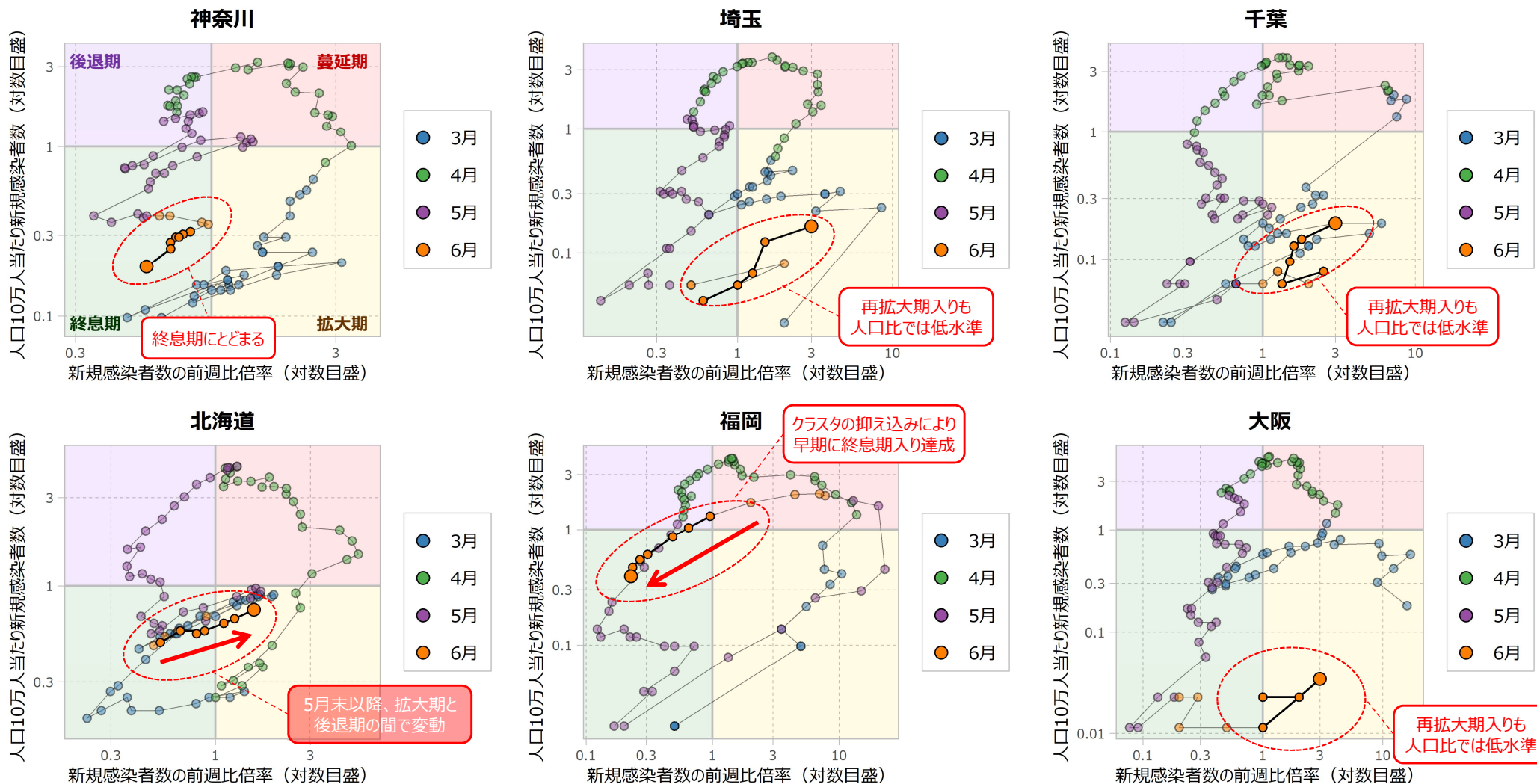


(注) 前週比倍率は後方7日移動平均値、10万人あたり新規感染者数は後方7日累積値。
 (出所) 新型コロナウイルス速報(covid-2019.live)、総務省「人口推計」より、みずほ総合研究所作成

(出所) みずほ総合研究所作成

都道府県別の感染サイクル(～6/10)

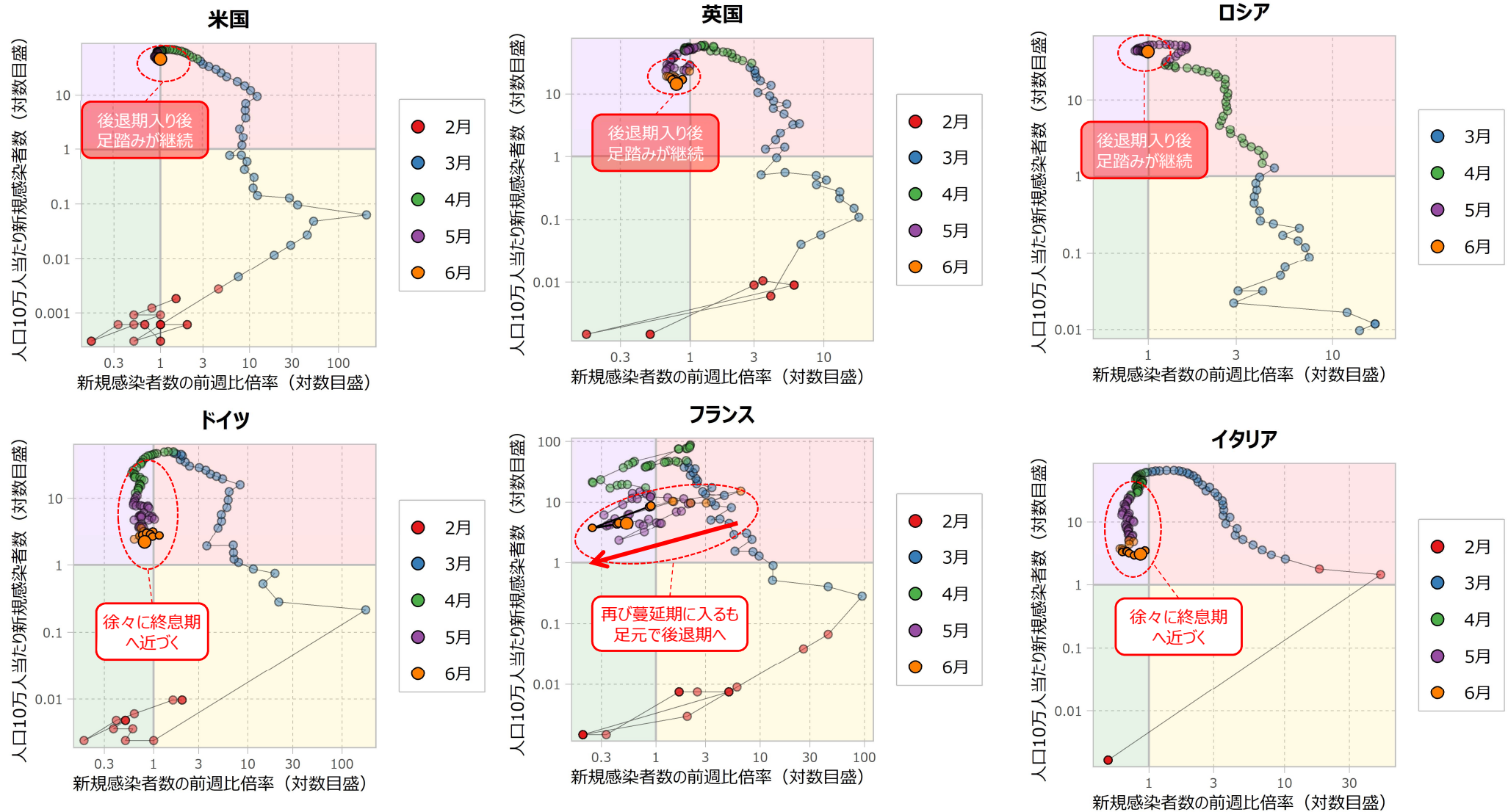
■ 北海道は蔓延期と後退期をいったりきたり。福岡で発生した第2波は早期に後退・終息へ



(注)直近7日間のデータを強調表示。新規感染者数の前週比倍率は後方7日移動平均値、10万人当たり新規感染者数は後方7日累積値。
クルーズ船、チャーター便、空港検疫を除く。対数目盛のため、前週比倍率と10万人当たり新規感染者数いずれかがゼロの日は表示されない。
(出所)新型コロナウイルス速報(covid-2019.live)、総務省「人口推計」より、みずほ総合研究所作成

(ご参考) 主要国の感染サイクル(～6/10)

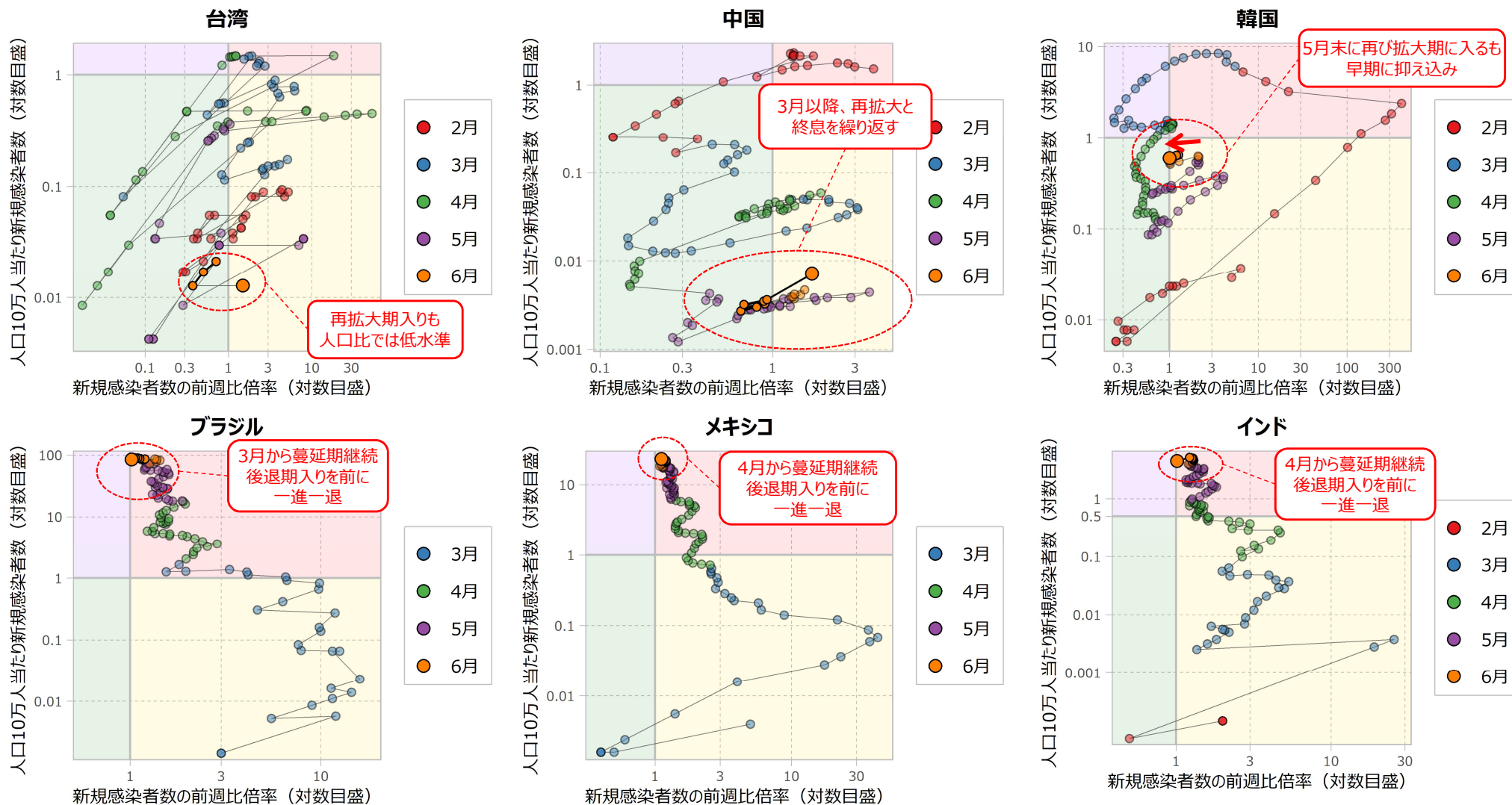
■ 米、英、露は後退期入り後に足踏み。大陸欧州では独、伊が終息期へ近づく。仏は蔓延期と後退期を行き来する状況



(注)直近7日間のデータを強調表示。新規感染者数の前週比倍率は後方7日移動平均値、10万人当たり新規感染者数は後方7日累積値。
 (出所) Johns Hopkins University、World Bankより、みずほ総合研究所作成

(ご参考)主要国の感染サイクル(~6/10)

- 東アジアは第2波の懸念が生じるも、早期に後退・終息。主要新興国は蔓延期が継続し、後退期入りを前に一進一退



(注)直近7日間のデータを強調表示。新規感染者数の前週比倍率は後方7日移動平均値、10万人当たり新規感染者数は後方7日累積値。
 (出所) Johns Hopkins University、World Bankより、みずほ総合研究所作成